様式第1号(第6条) 【新設用記載例】

特定工場新設届出書(一般用)

令和 年 月 日

今治市長 様

工場立地法第6条第1項の規定により、特定工場の新設について、次のとおり届け出ます。

1	特定工場の設置場所 〒794-8511	今治市別宮田	町1丁目4-1				
2	特定工場における製品(加工修理業に属するも加工修理の内容、電気供給業、ガス供給業又は 熱供給業に属するものにあっては特定工場の種	半導体集積回路、DRAM					
3	特定工場の敷地面積			$55{,}568~\mathrm{m}^2$			
4	特定工場の建築面積			$7{,}352$ m ²			
5	特定工場における生産施設の面積			別紙1のとおり			
6	特定工場における緑地及び環境施設の面積及び		別紙2のとおり				
7	工業団地の面積並びに工業団地共通施設の面積	の環境施設の配置	施設の配置 該当事項なし				
8	隣接緑地等の面積及び配置並びに負担総額及び	届出者が負担	する費用	該当事項なし			
9	特定工場の新設のための工事の開始の予定日		造成工事等 施設の設置工事	令和 2年 7月 1日 令和 2年 8月 1日			
*	受理番号			174 2 T 071 1 H			
*	受理年月日	*					
※審査結果		備考					

備考 1 ※印の欄には、記載しないでください。

- 2 法6条第1項の規程による新設の届け出の場合は、1欄から9欄までのすべての欄(特定工場の設置の場所が工業団地に属しない場合は7欄を、工業集合地特例の適用を受けようとしない場合は8欄を除く。)に記載してください。7欄及び8欄の該当事項がない場合は「該当事項なし」と記載してください。
- 3 9欄については、埋立及び造成工事を行う場合にあっては造成工事等の欄に、生産施設、緑地等の施設の 設置工事を行う場合にあっては施設の設置工事の欄に、それぞれ該当する日を記載してください。
- 4 6欄から8欄について、規則第4条に規定する緑地以外の環境施設以外の施設と重複する土地及び規則第 3条に規定する建築物屋上等緑化施設は、それ以外の緑地と区別して記載してください。
- 5 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き日本工業規格A4にしてください。
- 注 1 代理人が届け出る場合は、下記のとおり2段書きし、代表者の委任状を添付してください。 印鑑は代理人のものを押印してください。

○○県○○市○○3-8-1○○○工業株式会社代表取締役 ○○○○代理人 ○○工業株式会社 ○○工場○○県○○市○○3-8-1○○工場長 ○○○○ 印

委 任 状

私は、 \bigcirc 〇県 \bigcirc ○市××町2-3-1における \bigcirc ○株式会社 \bigcirc ○工場長 \triangle △△を代理人と定め、下記の事項を委任します。

記

工場立地法に基づく届出に関する一切の権限

令和 年 月 日

○□県○○市○○3-8-1○○○工業株式会社代表取締役 ○○○○ 印

- 2 敷地面積、建築面積は、小数点以下を切り捨ててください。別紙1、別紙2等の生産施設面積、緑地及び環境施設面積についても同様とします。
- 3 9欄では、敷地の増減のみの変更の場合は、「造成工事等」の欄に記入してください。

様式第1号(第6条) 【変更用記載例】

特定工場変更届出書(一般用)

令和 年 月 日

今治市長 様

工場立地法第8条第1項の規定により、特定工場の変更について、次のとおり届け出ます。

1	特定工場	の設置場所	〒794-8511 今治	市別領	室町1丁	Г目 4	- 1					
2	特定工場における製品(加工修理業に属するものにあっては加工修理の内容、電気供給業、ガス供給業又は 熱供給業に属するものにあっては特定工場の種類)					変更前 半導体集積回路				変更後 半導体集積回路 DRAM		
3	特定工場の敷	地面積			変更育	前	52,	564 ı	n²	変更後	55,568	m^2
4	特定工場の建	築面積			変更前	前	6,	892 r	n²	変更後	7,352	m²
5	特定工場にお	ける生産施設の面積								別紙1の)とおり	
6	特定工場における緑地と及び環境施設の面積及び配置							別紙2のとおり				
7	工業団地の面積並びに工業団地共通施設の面積及び工業団地の環境施設の配置								該当事項なし			
8	隣接緑地等の面積及び配置並びに負担総額及び届出者が負担する費用							該当事項なし				
9	性定工担の亦	更のための工事の開	松の予定日		造	成	工	事	等	令和	2年 7月	1日
9	付足工物の及	文のための工事の別	уп v		施設	: の	設	置工	事	令和	2年 8月	1日
*	整理番号			*								
*	受理年月日			/ ;± ±								
※ 審 查	備											
結果				考								

備考 1 ※印の欄には、記載しないでください。

- 2 法第6条第1項の規程による新設の届出の場合は、1欄から9欄までのすべての欄(特定工場の設置の場所が工業団地に属しない場合は7欄を、工業集合地特例の適用を受けようとしない場合は8欄を除く。)に記載してください。7欄及び8欄の該当事項がない場合は「該当事項なし」と記載してください。
- 3 法第7条第1項又は一部改正法附則第3条第1項の規定による変更の届出の場合は、1欄から9欄までのすべての欄(特定工場の設置の場所が工業団地に属しない場合は7欄を、工業集合地特例の適用を受けようとしない場合は8欄を除く。)に記載するとともに、2欄から6欄まで及び8欄のうち変更のある欄については、変更前及び変更後の内容を対照させてください。
- 4 法第8条第1項の規定による変更の届出の場合は、1欄から9欄に記載するとともに、2欄から6欄まで及び8欄のうち変更のある欄については、変更前及び変更後の内容を対照させて記載してください。
- 5 9欄については、埋立及び造成工事を行う場合にあっては造成工事等の欄に、生産施設、緑地等の施設 の設置工事を行う場合にあっては施設の設置工事の欄に、それぞれ該当する日を記載してください。
- 6 6欄から8欄について、規則第4条に規定する緑地以外の環境施設以外の施設と重複する土地及び規則 第3条に規定する建築物屋上緑化施設は、それ以外の緑地と区別して記載してください。
- 7 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き日本工業規格A4にしてください。

注【新設に同じ】

別紙1 【新設用記載例】

特定工場における生産施設の面積

生産施設の名称	施設番号	面 積 (m²)
第 1 工 場 〇 〇	セ-1	2, 930
第 2 工 場 〇 〇	セ-2	2 4 3
第 3 工 場 〇 〇	セ-3	9 4 5
第 2 ボ イ ラ ー 室	セ-4	9 5
第 4 工 場 〇 〇	セ-5	1, 050
生産施設の面積の合	計	5, 273

備考 施設番号欄には、セー1からはじまる一連の番号を記載してください。

別紙1 【変更用記載例】

特定工場における生産施設の面積

生	産	枟	弧	σ	Þ	称	施設番号	Ī	ī		積	(m²)		増 減	五 種	£ (m²)
工	庄	ル	以	V)	71	ሳላ ኒ	旭以留 为	変	更	前	変	更	後	垣	山 作	((111)
第二	1	エ	場	0	0		セ-1		2,	930		2,	930	±		0
第 :	2	I	場	0	0		セ-2			253			253	±		0
第:	3	I	場	0	0		セ-3			9 4 5			9 4 5	±		0
第 :	2	ボ	イ	ラ	1	室	セ-4			8 0			9 5	+		9 5 8 0
第一	4	エ	場	0	0		セ-5			なし		1,	050	+	1,	050
生。	産	施	設	0	面	積(の合計	4,	2	5 8				+	1,	1 4 5 8 0

- 備考 1 施設番号欄には、セー1 からはじまる一連番号を記載してください。ただし、法第8条第1項の規定による変更の届出の場合は、その変更に係る施設に対応する変更前の施設があるときは当該変更前の施設の届出済の番号を記載し、その変更に係る施設に対応する変更前の施設がないときは、届出済の一連番号の次の番号を新たに設けてそれを記載してください。
 - 2 法第7条第1項又は一部改正法附則第3条第1項の規定による変更の届出の場合は、面積欄を変更前と変更後に区分し、変更前の欄には全部の施設の面積を記載するとともに、その変更に係る施設に対応する変更前の施設がないときは「なし」と記載し、変更後の欄にはその変更に係る施設の変更後の面積のみを記載してください。
 - 3 法第8条第1項の規定による変更の届出の場合は、面積欄を変更前と変更後に区分し、その変更に係る施設についてのみ記載し、その施設に対応する変更前の施設がないときは、変更前の欄には「なし」と記載してください。
 - 4 増減面積欄には、法第7条第1項、第8条第1項又は一部改正法附則第3条第1項の規定による変更の届出の場合のみ記載してください。この場合において、当該変更が面積の増加である場合は増加面積を表す正の数字を、面積の減少である場合は減少面積を表す負の数字を、面積の減少と増加を同時に行う場合は減少面積を表す負の数字と増加面積を表す正の数字の両方を記載してください。
 - 5 生産施設の面積の合計欄は、変更の届出の場合にあっては、変更前と変更後に区分し、それぞれの欄に当該 特定工場における全生産施設の面積の合計を記載してください。

別紙2 【新設用記載例】

特定工場における緑地及び環境施設の面積及び配置

1 緑地及び環境施設の面積

緑地(様式第1記載例備考6で区分することとさ れた緑地を除く。)の名称	施設番号	面	積 (m²)			
低 木 地 正門東側	リー1	1.8	8 0			
樹林地 敷地北側周辺部 (運動場)	リー2		0 0 0 0 0)			
緑地(様式第1記載例備考6で区分することとさく。)の合計	れた緑地を除	9 8	8 0			
様式第1記載例備考6で区別することとされた 緑地の名称	施設番号	面	積 (m²)			
屋上緑地 本館事務所上	リ - 3	6 0				
様式第1記載例備考6で区別することとされた約	录地の合計	6	0			
緑 地 面 積 の 合	計	1, (0 4 0			
緑地以外の環境施設の名称	施設番号	面	積 (m²)			
池	カー1	1.8	8 0			
テニスコート (クラブハウス)	カー2	7 0 0 (3 0 0)				
緑地以外の環境施設の面積の	合計	8 8	8 0			
環境施設の面積の合	計	5, (0 6 0			

2 環境施設の配置

敷地の周辺部に配置する環境施設の各施設番号	リー1、リー2の一部、リー6、カー1、カー2
敷地の周辺部に配置する環境施設の面積の合計	1, 760 m²
	正門前は国道196号線であるが、三方は住宅に囲まれているため、環境施設は極力敷地周辺部に配置するようにしている。

- 備考 1 緑地の名称の欄には、区画毎に緑地の種類及びその設置の場所を記載してください。
 - 2 施設番号欄には、緑地にあっては「リー1」、緑地以外の環境施設にあっては「カー1」からはじまる一連番号を 記載してください。
 - 注 1 緑地以外の環境施設が、その面積の2倍程度以上の樹木の生育する緑地で囲まれている場合で、緑地以外の環境施設の面積も含めて規則第3条第1項イ又は口の基準に適合する場合は、緑地以外の環境施設の面積も緑地の面積として測定しますが、この場合は、当該施設の種類及び面積(内数)を()書きで付記してください。
 - 2 環境施設に専ら従業員の用に供する体育館、クラブハウス等が囲まれているか又は接している場合で、環境施設の面積が体育館、クラブハウス等の5倍程度以上である場合は、体育館等の名称及び面積(外数)を最後に()書きで記載してください。
 - 3 敷地の周辺部に配置する環境施設の各施設番号の欄では、施設の一部が該当する場合は、「カー2の一部」 のように記載してください。

別紙2 【変更用記載例】

特定工場における緑地及び環境施設の面積及び配置

1 緑地及び環境施設の面積

緑地(様式第1記載例備考6で区分す ることとされた緑地を除く。)の名称	施設番号	変 更 前	積 (m²) 変 更 後	増減面積(㎡)
低 木 地 正門東側	リー1	1 8 0	180	± 0
樹林地敷地北側周辺部 (運動場)	リ - 2	8 0 0 (2 0 0)	800 (200)	± 0 (± 0)
緑地(様式第1記載例備考6で区分れた緑地を除く。)の合計	することとさ	980	980	0
様式第1記載例備考6で区別する こととされた緑地の名称	施設番号	変 更 前	積 (m²) 変 更 後	増減面積(㎡)
重複緑地 パイプラック下	リ - 3	なし	1 0 0	+ 100
様式第1記載例備考6で区別する。 緑地の名称	こととされた	なし	1 0 0	+ 100
緑 地 面 積 の	合 計	980	1, 080	+ 100 △ 0
緑地以外の環境施設の名称	施設番号	変 更 前	積 (m²) 変 更 後	増減面積(m²)
池	カー1	180	180	± 0
テニスコート (クラブハウス)	カー2	7 0 0 (3 0 0)	700(300)	$\begin{array}{ccc} & \pm & & 0 \\ (\pm & & 0) & & \end{array}$
緑地以外の環境施設の面	積の合計			± 0
環境施設の面積	の合計			$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$

2 環境施設の配置

敷地の周辺部に配置する環境施設の	の各施設番号	リー1、リー2の一部、リー6、カー1、カー2
敷地の周辺部に配置する環境施設の	の面積の合計	1, 760 m²
		196号線であるが、三方は住宅に囲まれているため、 対敷地周辺部に配置するようにしている。

備考 1 緑地の名称の欄には、区画毎に緑地の種類及びその設置の場所を記載してください。

- 2 施設番号欄には、緑地にあっては「リー1」、緑地以外の環境施設にあっては「カー1」からはじまる一連番号を 記載してください。ただし、法第8条第1項の規定による変更の届出の場合は、その変更に係る施設に対応する 変更前の施設があるときは当該変更前の施設の届出済の番号を記載し、その変更に係る施設に対応する変更 前の施設がないときは、届出済の一連番号の次の番号を新たに設けてそれを記載してください。
- 3 法第7条第1項又は一部改正法附則第3条第1項の規定による変更の届出の場合は、面積欄を変更前と変更後に区分し、変更前の欄には全部の施設の面積を記載するとともに、その変更に係る施設に対応する変更前の施設がないときは「なし」と記載し、変更後の欄にはその変更に係る施設の変更後の面積のみを記載してください。

- 4 法第8条第1項の規定による変更の届出の場合は、面積欄を変更前と変更後に区分し、その変更に係る施設についてのみ記載し、その施設に対応する変更前の施設がないときは、変更前の欄には「なし」と記載してください。
- 5 増減面積欄には、法第7条第1項、第8条第1項又は一部改正法附則第3条第1項の規定による変更の届出の場合のみ記載してください。この場合において、当該変更が面積の増加である場合は増加面積を表す正の数字を、面積の減少である場合は減少面積を表す負の数字を、面積の減少と増加を同時に行う場合は減少面積を表す負の数字と増加面積を表す正の数字の両方を記載してください。
- 6 緑地面積の合計、緑地以外の環境施設の面積の合計の欄は、変更の届出の場合にあっては、変更前と変更 後に区分し、それぞれの欄に当該特定工場における全緑地面積、緑地以外の環境施設の面積の合計を記載し てください。
- 注 1 緑地以外の環境施設が、その面積の2倍程度以上の樹木の生育する緑地で囲まれている場合で、緑地以外の環境施設の面積も含めて規則第3条第1項イ又は口の基準に適合する場合は、緑地以外の環境施設の面積も緑地の面積として測定しますが、この場合は、当該施設の種類及び面積(内数)を()書きで付記してください。
 - 2 環境施設に専ら従業員の用に供する体育館、クラブハウス等が囲まれているか又は接している場合で、環境 施設の面積が体育館、クラブハウス等の5倍程度以上である場合は、体育館等の名称及び面積(外数)を最後 に()書きで記載してください。
 - 3 敷地の周辺部に配置する環境施設の各施設番号の欄では、施設の一部が該当する場合は、「カー2の一部」のように記載してください。

事業概要説明書

1	生	産開が	台の	H									令和	2年	4月	1日
	主要	E製品別生産	能力及	び生産数量	₫.											
		製		品		名	生		産	能	-	ħ	生	産	数	量
2		熱分析装 ガス分析:							台/月 台/月					,000台/)00台/月		
	水源	別工業用水	使用量		計								(単	位:下	//日))
		上水道	道 工業		河丿	川表流水	井	戸	水	そ	の	他	回	仅 水	海	水
ဘ		300			300											
	電力の使用量計												(単	位:KV	VH/	日)
4		買	電に	よる電	力修	恵用 量			自	家	発電	11 に	よる	電力	使 用	量
4				20,000												
	輸送	 手段別輸送	量		計		(単位:トン/月)									
					自	動車	鉄		道	船		舶	そ	の他		計
5		燃料、材料	料及び外	卜注部品		250									4	250
		製		品		430									4	430
	従業	美員数			計				31	5				(単位:	人)	
6		職員	男女	3 0 1 5		工 員		男女	1 5 1 2			:	計	男女	180	

- 備考 1 生産能力及び生産数量は、各々の業種に応じた通常用いる単位で記載してください。(例 トン/日、㎡/月 等) 輸送量は、トン換算した値で1カ月当たり平均輸送量を記載してください。
 - 2 事業概要説明書の用紙の大きさは、日本工業規格A4を用いてください。
 - 注 1 生産開始の日の欄には、届出に係る生産施設の稼働開始の日を記載してください。なお、変更届の場合には、当該工場の操業開始の日を() 書きで併記してください。
 - 2 従業員数は、別会社の従業員、パート等でも工場内で日常的に働いている人は含めてください。

様式例第2号

生産施設、緑地、緑地以外の環境施設その他の主要施設の配置図

4
縮尺 1 /

- 備考 1 配置図に記載する生産施設は、建築物のあるものは建築物単位で、ないものは個々に記入してください。
 - 2 その他の主要施設には貯水池、井戸等の工業用水施設、電力施設、公害防止施設、倉庫、タンク等の貯蔵施設、駐車場等を含みます。配置図にはそれらの位置、形状を明示するとともに、それらの名称を付記してください。
 - 3 生産施設、緑地、緑地以外の環境施設は、下表に指定する淡い色彩でそれらの位置、形状を着色して明示するとともに、規則による届出書の別紙1~3に記載した施設番号を付記してください。

	施設の名称							
生	産 旅	1	設	青				
緑			地	緑				
緑 地	以外の環	境 施	設	黄				

4 変更の届出の場合は、変更前と変更後の状態が比較対照できるよう明示してください。

新設(設置)の施設

/////// (斜線をひく)

変更のない施設

(指定の色で塗るのみ)

撤去の施設

(網掛け)

- 5 図面には縮尺及び方位を示す記号を記載してください。図面の縮尺は、原則として敷地面積が100ha未満の工場等にあっては500分の1又は1000分の1まで、100ha以上500ha未満の工場等にあっては1000分の1又は200分の1、500ha以上の工場にあっては2000分の1又は3000分の1程度としてください。
- 6 環境施設のうち屋内運動施設又は教養文化施設がある場合は、当該施設の利用規程及びその周知方法を記載した書類を添付してください。

特定工場用地利用状況説明書

特定工場敷地面積	$ m m^2$	うち自己所有地	m²		
都市計画法上の区域区分 (*右記の該当項目を○で囲んでください。)	①工業専用地域 ②工業均 ⑤商業系地域 ⑥市街们 ⑨都市計画なし	地域 ③準工業地域 誤調整区域 ⑦未線引都市	④住居系地域 計画区域 ⑧都市計画区域外		
特定工場用地利用状況説明図	4	特定工場の用に供する土地	也の説明		
	縮尺1/				

- 備考 1 自己所有地には、現在所有している土地及び将来自己の所有地となることが確実である土地を含みます。
 - 2 都市計画法上の用途地域を記入してください。
 - 3 特定工場の用に供する土地の説明の欄には、当該土地が埋立地、埋立予定地、空地、農用地、工業団地等の別を記入してください。
 - 4 特定工場用地利用状況説明図には、当該特定工場の周辺2km程度の範囲内で海面、河川、湖沼、埋立地、山林、農用地、学校・病院・公園等の用地、住宅地、工業用地等の土地の利用状況を(色分け等により)明示してください。

緑 化 計 画 書

施設番号	施 規 則 第3条	面 積 (㎡)	地被植物(m²)	高 木(本)	低 木(本)	備考
リー1	1-□	6 0		1 0	8 0	
リ - 2	1 ーイ	8 0 0		9 0	3 0	
IJ — 3	2	180	1 0 0			
リー4	2	2 2 0	2 2 0			
リ - 5	2	151	1 5 1			
リー6	1ーイ	3 0 0		3 1		
合 計		1, 711	471	1 3 1	1 1 0	

備考 施行規則第3条の欄は条項の該当番号を記載してください。

(例 1-イ、1-ロ、2)

- 施行規則第3条 法第4条第1項第1号の緑地は、次の各号に掲げる土地又は施設(建築物その他の施設(以下「建築物等施設」という。)に設けられるものであつて、当該建築物等施設の屋上その他の屋外に設けられるものに限る。以下「建築物屋上等緑化施設」という。)とする。
 - (1) 樹木が生育する 10 平方メートルを超える区画された土地又は建築物屋上等緑化施設であつて、次の 基準のいずれかに適合するもの及び樹冠の面積の大きさからみてこれと同等であると認められるもの
 - イ 10平方メートル当たり高木(成木に達したときの樹高が4メートル以上の樹木をいう。以下同じ。)が一本以上あること。
 - ロ 20 平方メートル当たり高木が 1 本以上及び低木(高木以外の樹木をいう。以下同じ。)が 20 本以上あること。
 - (2) 低木又は芝その他の地被植物(除草等の手入れがなされているものに限る。)で表面が被われている 10 平方メートルを超える土地又は建築物屋上等緑化施設

緑	化	計	画	書
സ	16	ŌΙ		吉

松凯采 P.	施行	面	積 (m²)	地被植	物 (m²)	高	木 (本)	低	木 (本)	備考
施設番号	規 則 第3条	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後	1佣 右
リー1	1-口	180	60			20	10	200	80	旧
リー2	1ーイ	800	800			90	90			旧
IJ — 3	2	80	180	20	100			18	30	
リ ー 4	2	220	220	220	220					
リー5	2	151	151	151	151					新
リー6	1 ーイ	なし	300			0	31			
合 計		1,431	1,711	391	471	110	131	218	110	

- 備考 1 変更の場合は備考欄に新旧の別を区分してください。(「新」は新設の緑地の場合、「旧」は既存の緑地で変更があった場合)
 - 2 施行規則第3条の欄は条項の該当番号を記載してください。

(例 1-イ、1-ロ、2)

- 施行規則第3条 法第4条第1項第1号の緑地は、次の各号に掲げる土地又は施設(建築物その他の施設(以下「建築物等施設」という。)に設けられるものであつて、当該建築物等施設の屋上その他の屋外に設けられるものに限る。以下「建築物屋上等緑化施設」という。)とする。
 - (1) 樹木が生育する 10 平方メートルを超える区画された土地又は建築物屋上等緑化施設であつて、次の 基準のいずれかに適合するもの及び樹冠の面積の大きさからみてこれと同等であると認められるもの
 - イ 10 平方メートル当たり高木(成木に達したときの樹高が4メートル以上の樹木をいう。以下同じ。)が一本以上あること。
 - ロ 20 平方メートル当たり高木が 1 本以上及び低木(高木以外の樹木をいう。以下同じ。)が 20 本以上あること。
 - (2) 低木又は芝その他の地被植物(除草等の手入れがなされているものに限る。)で表面が被われている 10 平方メートルを超える土地又は建築物屋上等緑化施設
- 注 1 法第8条第1項の規定による変更の届出の場合は、その変更に係る施設についてのみの記載となります。ただし合計の欄には、全緑地の合計について記載してください。

特定工場の新設等のための工事の日程

年 22 年 年 年 年 年 23 年 年				I	事	0)	目	程		
(敷地増減の移転登記日等を記載) 生産施設の設置工事 施設の名称施設番号 ボイラー室 セー4 第3製造室 セー5 環境施設・緑地の設置工事 カー6 低木地守衛所前 リー10 樹林地敷地西 リー10 樹木地敷地西 1/8 8/20 9/30 1/8 新設 1/20	工事の種類	事 月				· ·	-			年 2 月
施設の名称 施設番号 ボイラー室 セー4 第3製造室 セー5 環境施設・緑地の設置工事 施設の名称 施設番号 芝生 ボイラー室東 リー6 低木地 守衛所前 リー10 樹林地 敷地西 リー11		-								
施 設 の 名 称 施 設 番 号 芝生 ボイラー室東	施 設 の 名 称 施 ボイラー室	設番号	√ 7/1	8/20	撤去			12/31		
その他主要施設の設置工事	施 設 の 名 称 施 芝生 ボイラー室東 低木地 守衛所前 樹林地 敷地西 広 場	設番号 リー6 リー10 リー11 リー 2		9/1	←		11/15	新設	1/20	

備考 1 工事の日程の欄には、工事の種類ごとに工事の期間を←→印で記載するとともに当該工事の開始と終了の日を付記してください。

なお、生産施設については、当該生産施設の運転の開始も工事の日程の欄にあわせて明記してください。 また、生産施設の設置工事、環境施設・緑地の設置工事において既存施設の廃棄工事が行われる場合には、 当該廃棄工事の日程も記載してください。

- 2 施設の名称、施設番号の欄には規則による届出書の別紙1及び2に記載した生産施設、緑地、緑地以外の環 境施設の名称、番号を記載してください。
- 3 事務所、倉庫等その他の主要施設の設置工事の日程の欄には、当該工事の開始が生産施設の設置工事、環境施設・緑地の設置工事のいずれよりも早い場合にのみ当該施設の種類を工事の種類の欄に明記してください。
- 4 変更の届出の場合には、変更に係る施設について記載してください。
- 注 1 緑地と緑地以外の環境施設の設置工事の終了時期は、原則として、当該環境施設の設置届出と同時に届け出た生産施設の運転開始時期までとしてください。ただし、以下のような場合で環境施設の設置工事の日程、内容が適切であり、かつ、その実施が確実であると認められる環境施設設置計画に従って設置工事が進められる場合はこの限りではありません。
 - イ 生産施設の運転開始までの時期がごく短期間である場合
 - ロ 樹木の植栽適期が生産施設の運転開始時までに到来しない場合
 - ハ 植栽地盤の改良工事に長期間を要する場合